



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日
上場取引所 東

上場会社名 コムシスホールディングス株式会社
 コード番号 1721 URL <https://www.comsys-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名)加賀谷 卓
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名)尾崎 秀彦 TEL 03-3448-7000
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	104,703	△6.4	3,637	△26.9	4,182	△24.1	2,891	△17.6
2020年3月期第1四半期	111,906	36.0	4,976	23.1	5,511	29.7	3,509	26.0

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 3,485百万円 (26.0%) 2020年3月期第1四半期 2,767百万円 (△18.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	22.80	22.75
2020年3月期第1四半期	27.20	27.12

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	423,046	309,092	72.3
2020年3月期	450,043	310,694	68.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 305,943百万円 2020年3月期 307,553百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	35.00	—	40.00	75.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	40.00	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	560,000	△0.2	38,000	△2.4	38,500	△3.9	25,500	△1.9	201.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	141,000,000株	2020年3月期	141,000,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	14,358,886株	2020年3月期	14,164,947株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	126,811,606株	2020年3月期1Q	129,018,696株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による急速な景気悪化により、極めて厳しい状況にあります。感染拡大の防止策を講じながら、社会経済活動のレベルを段階的に引き上げているものの、感染症が内外経済に与える影響や金融資本市場の変動に注視する必要があり、先行きについては、当面、不透明な状況が続くと見込まれます。

コムシスグループを取り巻く事業環境におきましては、情報通信分野においては、デジタル化や自動化、AI活用等、社会全体のデジタルトランスフォーメーション（以下DX）の実装加速化に対応したネットワーク構築、5Gサービス本格化による基地局設置及びネットワーク高度化などが進められております。また、公共・民間分野においては、激甚化・頻発化する自然災害に対応した防災・減災、国土強靱化の取組強化、脱炭素社会に向けた再生可能エネルギー政策などの社会インフラ投資、テレワークや遠隔診療・遠隔教育などのリモートサービス、GIGAスクール構想への対応などICT関連投資が期待されております。

コムシスグループといたしましては、バーチャルカンパニーを活用したグループ全体の営業連携により、太陽光・バイオマスなど再生可能エネルギー分野、GIGAスクールなどITソリューション分野へ営業強化し、トップライン拡大を図ってまいりました。また、グループ全体最適に向けて、ITプラットフォームの統合、機能配置の最適化などについて検討を重ね、DXなども活用して、引き続きグループ全体の生産性向上に取り組んでまいります。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間につきましては、協力会社を含めた従業員の健康と感染拡大防止に十分留意して事業活動を継続してまいりましたが、社会経済活動の低下による受注機会の減少、工事現場への一時的な立入制限や工事材料の納入遅れによる工期の延伸など、感染症拡大の影響を受け、受注高129,939百万円（前年同期比7.0%減）、売上高104,703百万円（前年同期比6.4%減）となりました。また、損益につきましては、営業利益3,637百万円（前年同期比26.9%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益2,891百万円（前年同期比17.6%減）となりました。

【グループ別の受注高・売上高・セグメント利益〔営業利益〕】

(単位：百万円)

報告セグメント	受注高		売上高		セグメント利益 〔営業利益〕	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
日本コムシスグループ	63,532	△9.9%	49,446	△10.8%	1,800	△25.4%
サンワコムシスエンジニアリンググループ	12,466	6.8%	9,704	△14.3%	540	△45.3%
TOSYSグループ	6,671	△16.3%	5,871	30.6%	125	—
つうけんグループ	12,606	△7.5%	9,634	△6.0%	407	△27.8%
NDSグループ	20,213	△2.0%	17,964	△4.9%	440	△23.9%
SYSKENグループ	7,206	△2.4%	5,816	3.2%	28	—
北陸電話工事グループ	3,450	1.1%	3,221	9.7%	11	△79.8%
コムシス情報システムグループ	3,326	△17.9%	2,578	2.9%	143	△46.6%

(注) 「受注高」及び「売上高」は外部顧客への取引高を記載しております。なお、「セグメント利益」は当社及びセグメント間取引により生じた利益を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形・完成工事未収入金等が減少したことなどにより前連結会計年度末に比べ26,996百万円減少し423,046百万円、負債は、支払手形・工事未払金等が減少したことなどにより前連結会計年度末に比べ25,395百万円減少し113,954百万円となっております。

また、純資産は、利益剰余金の配当等により前連結会計年度末に比べ1,601百万円減少し、309,092百万円となりました。

この結果、自己資本比率は72.3%（前連結会計年度末は68.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期連結業績予想につきましては、2020年5月13日に発表いたしました業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	35,992	66,449
受取手形・完成工事未収入金等	177,267	105,235
未成工事支出金等	26,070	36,778
その他のたな卸資産	5,787	6,434
その他	12,097	14,383
貸倒引当金	△135	△112
流動資産合計	257,080	229,167
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	42,683	42,740
土地	67,285	67,834
その他（純額）	28,644	29,581
有形固定資産合計	138,612	140,156
無形固定資産		
のれん	3,902	3,901
その他	3,940	3,755
無形固定資産合計	7,842	7,656
投資その他の資産		
投資有価証券	26,084	25,794
その他	20,774	20,654
貸倒引当金	△352	△384
投資その他の資産合計	46,507	46,064
固定資産合計	192,962	193,878
資産合計	450,043	423,046

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	80,289	56,199
短期借入金	7,038	7,215
未払法人税等	5,318	782
未成工事受入金	5,097	7,617
引当金	963	933
その他	19,335	19,733
流動負債合計	118,042	92,481
固定負債		
長期借入金	1,107	1,104
再評価に係る繰延税金負債	1,315	1,315
退職給付に係る負債	14,123	14,153
役員退職慰労引当金	587	561
その他	4,173	4,337
固定負債合計	21,307	21,472
負債合計	139,349	113,954
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	92,203	92,247
利益剰余金	241,033	239,391
自己株式	△27,125	△27,771
株主資本合計	316,111	313,866
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,264	1,809
繰延ヘッジ損益	△12	△13
土地再評価差額金	△8,028	△8,028
退職給付に係る調整累計額	△1,780	△1,690
その他の包括利益累計額合計	△8,557	△7,922
新株予約権	652	694
非支配株主持分	2,487	2,454
純資産合計	310,694	309,092
負債純資産合計	450,043	423,046

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	111,906	104,703
売上原価	98,207	92,619
売上総利益	13,699	12,084
販売費及び一般管理費	8,723	8,446
営業利益	4,976	3,637
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	412	483
固定資産賃貸料	86	90
その他	110	158
営業外収益合計	615	738
営業外費用		
支払利息	14	9
賃貸費用	51	52
新型コロナウイルス感染症関連費用	—	87
その他	14	44
営業外費用合計	79	193
経常利益	5,511	4,182
特別利益		
投資有価証券売却益	3	183
固定資産売却益	18	2
事業譲渡益	—	273
その他	12	69
特別利益合計	33	527
特別損失		
固定資産除却損	9	2
投資有価証券評価損	15	—
特別退職金	23	26
関係会社株式売却損	—	22
その他	10	12
特別損失合計	58	64
税金等調整前四半期純利益	5,486	4,645
法人税等	1,974	1,805
四半期純利益	3,511	2,840
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2	△51
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,509	2,891

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	3,511	2,840
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△729	556
繰延ヘッジ損益	△0	△1
退職給付に係る調整額	△15	90
その他の包括利益合計	△744	645
四半期包括利益	2,767	3,485
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,759	3,525
非支配株主に係る四半期包括利益	7	△40

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結会計期間末における自己株式の残高は、前連結会計年度末より646百万円増加し、27,771百万円となっております。これらの主な要因は、以下のとおりであります。

自己株式の取得

当社は2020年5月13日開催の取締役会の決議に基づき、2020年5月14日から2020年6月30日までの期間に自己株式252千株を取得しております。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が757百万円増加しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて算定しております。